



# 校長室だより 足立区立第九中学校

第126号 令和2年3月3日発行 長塚琢磨



## 【「命」「愛」を大切に！ 新型コロナウイルス感染症から学ぶ】

新型コロナウイルス感染症の対策が、全国的に展開されています。学校には、2月28日（金）に区教委から休校に関する連絡が入りました。

私は、毎朝校門で交わす笑顔の挨拶や3月の様々な行事等を思い浮かべ、大変寂しく思いました。しかし、生徒の安全や健康を考えるとやむを得ない対応であったと考え、全校生徒に次の趣旨の話をしました。



ご家庭におきましても、健康管理や時間の使い方についてご指導をよろしくお願いいたします。特に、改めて、新型コロナウイルス感染症について知ること、予防のために外出は控えること、「正しい手の洗い方」や「マスクの着用を含む咳エチケット」を徹底させてください。

今日は、皆さんに大変残念な話をしなければなりません。毎朝の素敵な挨拶や大切な授業ができなくなること、楽しみにしていた様々な行事等ができなくなるということです。つまり、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため3月2日から3月25日まで休校となります。

皆さんには、「命」と「愛」を大切にすることを望みます。「命」は最も大切で、命があるから様々な体験ができ自分らしく生きることができます。「愛」とは人や自然を愛する心であり、これがあるから仲間としてよりよく生きることができます。このことを考え、自分自身で健康管理をしてください。また、家でも進んで勉強や心身を鍛えてほしいと考えています。

3年生は、義務教育を修了し自ら未来を切り拓いてほしい。2年生は、4月からの最高学年としての準備をしてほしい。1年生は、新入生に実力アップした先輩の姿を見せてほしい。

せっかく出会えた仲間ですから、健康で輝く瞳の君たちと次に会うのを楽しみにしています。

## 【3月に贈る詩②】

困難に立ち向かい、やさしく・たくましく生きることを願い、この詩を贈ります。

雨ニモマケズ  
風ニモマケズ  
雪ニモ夏ノ暑サニモマケズ  
丈夫ナカラダヲモチ  
慾ハナク  
決シテ瞋ラズ  
イツモシズカニワラツテイル  
一日ニ玄米四合ト  
味噌ト少シノ野菜ヲタベ  
アラユルコトヲ  
ジブンヲカンジョウニ入レズニ  
ヨクミキキシワカリ  
ソシテワスレズ  
野原ノ松ノ林ノ蔭ノ  
小サナ萱ブキノ小屋ニイテ  
東ニ病氣ノコドモアレバ  
行ツテ看病シテヤリ  
西ニツカレタ母アレバ  
行ツテソノ稲ノ束ヲ負イ  
南ニ死ニソウナ人アレバ  
行ツテコワガラナクテモイイトイ  
北ニケンカヤソシヨウガアレバ  
ツマラナイカラヤメロトイイ  
ヒデリノトキハナミダヲナガシ  
サムサノナツハオロオロアルキ  
ミンナニデクノボートヨバレ  
ホメラレモセズ  
クニモサレズ  
ソウイウモノニ  
ワタシハ  
ナリタイ

雨ニモマケズ

宮沢 賢治

## 【表彰式はなくても、誇りをもてる心と行動!!】

令和2年2月21日（土）に予定されていた「足立区児童・生徒褒賞式」は中止になりました。また、3月14日（土）に予定されていた「善行青少年顕彰式」も中止となりました。しかし、表彰される予定であった生徒たちの本気で取り組んだ**素敵な心**やその**行動と成果**は事実であり、これから先も高く評価されるものです。



昨年の褒賞式の様子

児童・生徒褒賞としては、第3学年の細井さん（区長褒賞・文化）、第3学年の鈴木さん（区長褒賞・スポーツ）、第3学年の吉田くん（教育委員会褒章・善行）、第2学年の小場さん（教育委員会褒章・スポーツ）、第2学年の小泉さん（教育委員会褒章・スポーツ）、第1学年の橋本くん（教育委員会褒賞・スポーツ）の褒賞が決定しました。

善行青少年顕彰としては、**災害防止・人名救助、環境美化活動、社会福祉活動**などで、生徒会や部活動等の活躍に高い評価を受け、5つの賞（個人賞と団体賞）の表彰が決定しました。

私は、**どんな思いで（心）、どんな工夫や方法で努力した（行動）**のかという過程を大切にしたいと考えています。結果は大切ですが、それは後からついてくるものです。（たとえ賞がなくても）全ての生徒たちに対して、頑張ったことを高く評価していただきたいと考えております。

## 【東日本大震災から9年！ 3.11を忘れない！】

9年前の平成23年3月11日（金）午後2時46分、東北地方太平洋沖で、日本の観測史上最大のマグニチュード9.0という巨大地震が発生し、広い地域に深刻な被害を与えました。



このことから私たちが学んだことは、**防災意識を高めること**、いざというときには、**まず自分の命を守り（自助）、次に身近な人を助け、さらに地域に貢献すること（共助）**の大切さです。

生徒たちには、これからの人生の中では、様々な困ったことやつらいことがあると思います。どんなときでも、**強い意志と勇気**をもって立ち向かっていってほしいと考えています。第九中学校の行動指針「磨く」「挑む」「思いやる」の精神を大切にしてほしいと願っています

## コラム:いつまでも「人として素敵に生きよう！」

平成23年10月21日に、日本の自衛隊、消防、警察がスペインで「アストゥリアス皇太子賞（平和部門）」を受賞しました。東日本大震災での活動で日本の**勇気が世界に認められた**ということです。フェリペ皇太子は、当時現場にいた関係者の「**勇気**」や「**自己犠牲の精神**」に感動したと語り、「**日本社会に深く根付いた価値観を体現した**」と賞賛し、日本に対して敬意を表したそうです。



また、各国のメディアでも取り上げられ、「日本には**最も困難な試練に立ち向かう**ことを可能にする『**人間の連帯**』が今も存在している。」（ロシア）、「日本人は、自然災害による混乱に、**秩序を守りながら対応している。**」（シンガポール）、「災害などのどんな状況下でも、**隣人に対して礼儀正しく接するのが日本人です。**」（アルゼンチン）等と様々な国で高く評価されました。私は、「**日本人としての誇りをもって素敵に生きよう**」と思いました。